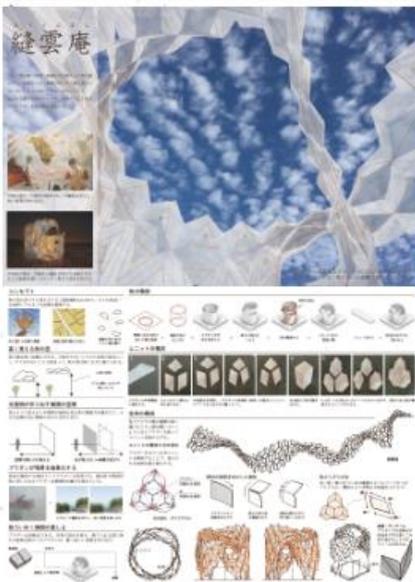
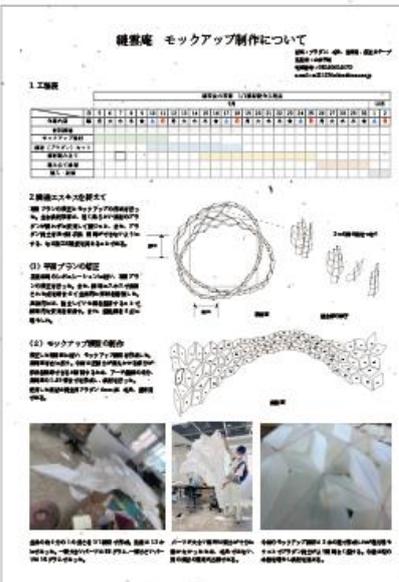


「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：

企画名		
茶室「縫雲庵」		
実施日		
令和 4 年 7 月 1 日 (金) ~ 令和 4 年 10 月 31 日 (月)		
実施場所		
建築会館ホール(東京都港区芝 5-26-20)		
企画代表者の氏名, 所属		
氏名：山本 千結	所属：先進理工系科学研究科	
構成員の氏名		
メンバー：山本千結、田口湧力、賈剣飛 補助メンバー：嶋田駿斗、大呂直樹、岡崎友洋、瀬戸裕樹		
指導的立場の教員氏名		
中藪哲也		
企画の目的及び内容		
ぽつりと暮らす現代人の再会を見守ることをコンセプトに、茶室空間を提案する。大会委員会による指導のもと 1 分の 1 模型を製作し実際に使用されることを想定して茶室空間を設計する。製作する経験を通じて、同世代の仲間との交流や建築のおもしろさ、難しさを体感する		
来場者数		
主催・後援団体（外部のコンテスト等に参加する場合は、そのコンテストの規模）		
主催：日本建築学会 建築文化週間 学生グランプリ 2022 銀茶会の茶席		
活動の内容（準備、広報活動、当日の様子等）		
		
第一次審査 プレゼンボード	第一次審査 1/10 模型	構造エスキス 提出物

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書 (裏面)

アンケートの結果（来場者にアンケートを実施した場合のみ）

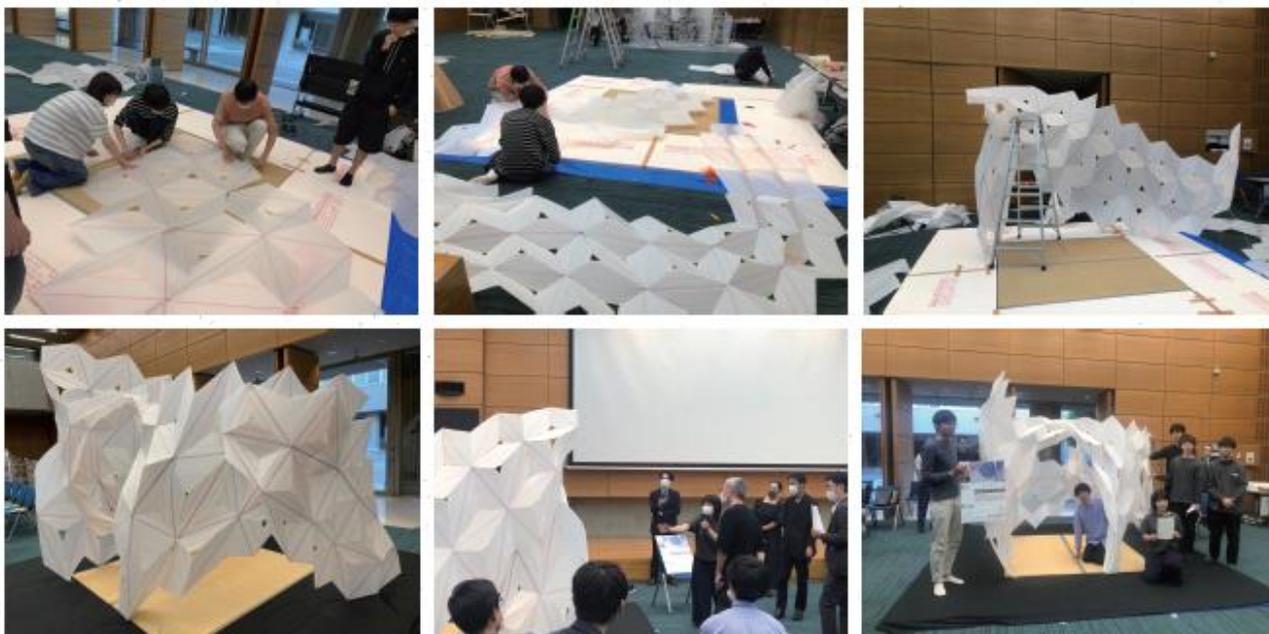
アンケートは実施せず。

成果・課題

1/1 模型制作を通して、模型やCG で構想した空間を実際に建てるおもしろさと難しさを体感した。今回参加した「学生グランプリ2022 銀茶会の茶席」の審査会では最優秀作品に選ばれなかった。第二次審査を突破し実際に茶室として使用される空間を作ることは、来年度以降の目標・課題としたい。

最優秀作品には選ばれなかったものの、審査員の方々の講評では貴重なご意見をいただいた。これらの活動を通して得た知見は今後の研究活動、社会に出た後に存分に活かしていきたい。

実施風景（写真）



【提出方法】 指定された期限までに本紙を作成の上、電子ファイルで提出してください。
E-mail でも受け付けます。

【提出先】 工学系総括支援室 (kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp)